



研修委員会主催『バドミントン大会』



令和3年6月22日(火)

昨年度はコロナ禍のため、教養講座の開催が断念されました。今もなお新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、現在の状況で何ができるのかと話し合い、今のストレスを感じやすい日々の中でも一緒に体を動かし、密を避けながらも保護者や先生方とコミュニケーションをとることで、心が少しでも軽くなるような時間を過ごせるようにと、このバドミントン大会が企画されました。

当日は熱中症対策と合わせ、マスク着用・換気・手指消毒・グリップの消毒など、様々な感染対策も行われました。



くじ引きでダブルスのペアを決め、2コートに分かれて各5チームずつでの総当たり戦を行いました。

久々の運動で思うように体が動かなかったり、うまくシャトルに当たらなかったりする場面がありながらも、思いっきり体を動かし、笑顔が溢れる楽しい一時となりました。

優勝した丸田さん・武部さんペアと、小林先生・岩崎さんペアには、ウィナーが贈呈されました。



PTA 親子行事



夏休み中の7月30日(金)にPTA親子行事が開催され、今年は富良野自然塾の環境教育プログラムを体験しました。

『裸足の道』のプログラムでは、裸足で目隠しをし、ペアになって芝生や砂利・丸太などの道を歩き、視覚以外の感覚を使って全身で自然を感じる体験をしました。

『46億年・地球の道』のプログラムでは、インストラクター『キッシー』の楽しい解説を聞きながら、地球の長い歴史や地球環境についてたくさんを学んだり考えたりすることができました。

普段の生活の中でも、地球環境に影響を与えていることが思っているよりもたくさんあるということに改めて振り返る時間となりました。

30度を超える暑さの中でしたが、子どもたちは真剣に話を聞き、2時間程のコースを最後まで元気いっぱいにご過ごしていました。

